

2009年9月8日

各 位

ACA 株式会社

株式会社 CSK ホールディングスとの資本増強に関する最終契約書締結について

本日、当社の 100%子会社である合同会社 ACA インベストメンツ（以下「ACA インベストメンツ」）が、株式会社 CSK ホールディングス（コード番号：9737、東証一部、以下「CSK」）に対する出資等に係る契約書を締結しました。また当社が無限責任組合員として管理・運営する ACA プロパティーズ投資事業有限責任組合（以下「ACA プロパティーズ」）が、CSK の 100%子会社である CSK ファイナンス株式会社（以下「CSK ファイナンス」）の株式及び同社に対する債権の譲渡等に係る契約書を締結しました。

本日締結しました契約に基づき、2009年9月末を目途に(1)ACA インベストメンツは CSK に対して総額 160 億円の出資、併せて新株予約権引受（払込金額の総額約 5 億円、権利行使による払込金額の総額 60 億円）、及び(2)ACA プロパティーズは CSK ファイナンスの発行済株式の全部及び同社に対する貸付債権の引受（総額約 5 億円）が行われる予定です。また、取引銀行 4 行との間で締結した協定書に基づき、CSK は(1)デット・エクイティ・スワップによる資本増強（総額 300 億円）、及び(2)総額 500 億円の短期借入債務の長期借入債務への借り換えによる金融支援が得られる予定です。今回の一連の取引完了後も CSK 普通株式の東京証券取引所への上場は維持される予定です。

ACA は、CSK の情報サービス事業の強みである顧客・取引先との良好な信頼関係、及び長年培ってきた技術力を高く評価しており、今回の成長資金を提供することで、独立系情報サービス企業グループとしての CSK の成長戦略の実行支援を行う予定です。また、事業基盤の更なる拡大策の一つとして、外部の複数の戦略的パートナーとの業務提携などを積極的に検討していき、業容の拡大を図りつつ CSK グループの企業価値の向上を目指します。今回の不動産事業の譲渡に伴い、CSK グループは経営資源を情報サービス事業に集約させることで、再生に向けた新たなスタートを切ることになります。

今回の資本増強策の実施、取引銀行からの金融支援の実施に際して、現行の取締役及び監査役は全員辞任し、ACA インベストメンツの指名に基づき招聘する取締役 4 名及び監査役 2 名を含む新任役員 9 名（取締役 6 名及び監査役 3 名）が、新たに就任する予定であります。ACA からは、代表取締役 1 名を含む取締役 2 名が社内取締役として参画し、CSK グループの事業基盤の拡大と企業価値の向上を目指していきます。

以 上

ACA 株式会社について (本年8月1日付で「アント・コーポレートアドバイザー株式会社」より商号変更)

ACA は、国内有数のプライベートエクイティ投資会社であるアント・キャピタル・パートナーズからスピアウトして設立、住友商事株式会社からの資本・人材の参画も受けて、投資候補先企業の様々なニーズに応えられる投資支援体制を確立しております。ACA の投資支援内容としては、当社チームメンバーによる積極的な経営支援を含む経営管理体制の構築、事業戦略の強化、財務体質の改善、事業提携や M&A 戦略の遂行など多岐に亘ります。当社チームメンバーが必要に応じて常勤で経営支援を行うハンズオンスタイルで、具体的かつ実践的な企業価値の向上策に取り組んでまいります。

- ・事業内容 : 上場株式等に対する投資ファンドの運営、業界特化型投資ファンド等の運営等
- ・設立 : 2005 年 4 月 1 日
- ・本社 : 東京都千代田区平河町 2-16-15 北野アームス 10F
- ・代表者 : 東 明浩 (代表取締役)
- ・従業員数 : 21 名
- ・主要株主 : ACA 株式会社役職員
住友商事株式会社
アント・キャピタル・パートナーズ(株)

<本件に関するお問い合わせ先>

ACA 株式会社 マネージング・パートナー 堀江 聡寧 (電話 : 03-5226-2511)